

俺達はもう勝つしかない 嵐つふち 紺グレ執念 這い上がれ

寺北恒佑
（てらきた こうすけ）
2002年12月4日生まれ、大阪府・常陸学園高校出身。今年度、主将を務める。ポジションはL.O. 182cm、106kg。スポーツ健康科学部4年。

先立たれた後、父が病に倒れ、母は専業主婦として暮らしていた。寺北は幼少時からラグビーを愛する。高校時代、常陸学園高校でラグビーをプレーし、主将を務めた。大学進学後、同志社大学ラグビー部に加入し、2年連続で主将を務めた。今年度は、主将としてチームを率いる。寺北は、ラグビーを通じて、仲間と絆を深め、チームを強くしたいと考えている。



同志社ラグビー部監督 中尾晃
（なかお あきら）
2003年に監督に就任。初年度から3大会連続で大学選手権ベスト4に輝いた。2010年に一時退任するも、今年14年ぶりにトップ監督に就任。詳しくは6面のスタジアムレポートをご覧ください。

多方面から寄せられる叱咤激励の声 中尾総監督は今何を思う

「監督、お疲れ様です。今年度は、チームとして、大きな成長を遂げました。来年は、さらに上を目指して頑張りたいと思います。」
中尾監督は、選手たちの励みになる言葉をかけながら、今後のチーム運営について話している。

栄光から遠く

「栄光から遠く、苦悩の日々に」
選手たちは、過去の栄光を振り返り、現在の苦悩を乗り越えるための決意を固めている。

苦悩の日々に

「苦悩の日々に、希望はあるか」
選手たちは、日々の練習と試合を通じて、希望を失わずに頑張っている。

希望はあるか

「希望はあるか、夏炉冬扇」
選手たちは、冬の練習を乗り越え、夏の大会に向けて準備を進めている。

◆Aリーグ順位表 (11月29日時点)

順位	大学	勝	敗	勝点
1	京産大	5	1	25
2	天理大	5	1	25
3	関学大	5	1	23
4	近大	4	2	20
5	立命大	2	4	10
6	関大	1	5	5
7	摂南大	1	5	5
8	同志社	1	5	4

今こそ息を吹き返す時 大一番に「自信を持って挑む」

「今こそ息を吹き返す時、大一番に自信を持って挑む。」
選手たちは、過去の苦悩を乗り越え、自信を持って挑む決意を固めている。

◆直近10年の平均点と平均失点の推移

（※24年は第6節終了時点）

年	今季平均失点	今季平均得点
15	35	25
16	38	28
17	40	30
18	42	32
19	45	35
20	48	38
21	50	40
22	52	42
23	55	45
24	56	48

◆Aリーグ順位表 (11月29日時点)

順位	大学	勝	敗	勝点
1	京産大	5	1	25
2	天理大	5	1	25
3	関学大	5	1	23
4	近大	4	2	20
5	立命大	2	4	10
6	関大	1	5	5
7	摂南大	1	5	5
8	同志社	1	5	4

◆Aリーグ順位表 (11月29日時点)

順位	大学	勝	敗	勝点
1	京産大	5	1	25
2	天理大	5	1	25
3	関学大	5	1	23
4	近大	4	2	20
5	立命大	2	4	10
6	関大	1	5	5
7	摂南大	1	5	5
8	同志社	1	5	4

◆Aリーグ順位表 (11月29日時点)

順位	大学	勝	敗	勝点
1	京産大	5	1	25
2	天理大	5	1	25
3	関学大	5	1	23
4	近大	4	2	20
5	立命大	2	4	10
6	関大	1	5	5
7	摂南大	1	5	5
8	同志社	1	5	4

◆Aリーグ順位表 (11月29日時点)

順位	大学	勝	敗	勝点
1	京産大	5	1	25
2	天理大	5	1	25
3	関学大	5	1	23
4	近大	4	2	20
5	立命大	2	4	10
6	関大	1	5	5
7	摂南大	1	5	5
8	同志社	1	5	4

◆Aリーグ順位表 (11月29日時点)

順位	大学	勝	敗	勝点
1	京産大	5	1	25
2	天理大	5	1	25
3	関学大	5	1	23
4	近大	4	2	20
5	立命大	2	4	10
6	関大	1	5	5
7	摂南大	1	5	5
8	同志社	1	5	4

YOUR Life Station

医療法人社団 石鏡会
救急告示病院 臨床研修協力病院

京都田辺中央病院

TEL 0774-63-1111

〒610-0334 京都府京田辺市田辺中央4丁目1-6
（近鉄新田辺駅から徒歩2分、JR京田辺駅から徒歩3分）
https://www.sekitetsukai.kyoto

同志社アスリート

同志社アスリートを応援しています。

毎週火曜日の整形外科外来は、同志社大学スポーツ健康科学部教授の北條達也先生が診察を担当されています。

てを取り共に歩んできた軌跡を

らいねんへつなぐ
きずなで結ばれた勇猛果敢な
たくましい紺グレ戦士たちに
こえられない壁はない
うち込んできたラグビー人生の
すべてを懸けた決戦の舞台で
けっそく力を発揮するときが来た
ノーサイドの笛が鳴るまで死力を尽くせ

大和板紙株式会社

代表取締役社長 北村貴則
（平成5年度商学部卒業）

本社工場 〒582-0004 大阪府柏原市河原町5-32
電話 柏原 (0729) 71-1445 代表
FAX (0729) 71-1449

定期購読受付中!!

お申込みはこちら▶▶▶
https://doshisha-atom.com/subscribe/
年間購読料 ¥2,000
年6回発行！
ご自宅まで配送いたします！

体育会卒業アルバム購入募集中

金額：1冊10,000円～13,500円（税込）
内容：各部活の活動写真や個人写真を掲載しております。
～お申し込みは各部の主務まで～
★12月15日締切★

中谷陸人 大阪桐蔭高校出身 182/101% 法学部1年	久保太陽 兵庫県立西宮高校出身 183/105% 社会学部4年	鈴木崇敏 福島県立磐城高校出身 173/90% 政策学部4年	寺北亘佑 大阪府・常陸学園高校出身 182/106% スポーツ健康科学部4年	木村圭佑 大分舞鶴高校出身 180/102% 政策学部4年	荒川駿 東海大学付属仰光高校出身 176/108% 法学部2年	長島幸汰 京都成章高校出身 175/101% スポーツ健康科学部3年	小西雄斗 大阪府・同志社香里高校出身 174/110% 法学部3年	三輪拓翔 広島県・尾道高校出身 175/106% 法学部3年	TAIKO MIWA
--	---	--	--	---	---	--	---	--	-------------------

ラグビーの代名詞とも言えるスクラム。その最前列に位置するPRは支柱を意味する。己にのしかかる猛烈な圧力を耐え抜く影の立役者だ。「スクラムが負けたら試合も負けるくらい重要なセットプレー」。随一の専門職を担当する重責に頭を悩ませながらも、巧妙な駆け引きで勝機を手繰り寄せる。

「スクラムで押し負けず、絶対にタックルで下に入る。走り続ける選手になりたい」。同期の長島や三輪から戦術面の助言をもらい、常に理想のパフォーマンスを追求。何事にも最善を尽くし、成長のためなら労を惜しまない。「みんなとラグビーをすることが楽しいから、しんどい練習でも頑張ろうと思える」。少しでも多くの出場機会を得るべく、ウエートトレーニングを通して身体能力を強化。頑強な肉体だけでなく瞬発力も備え、ゴール前の攻防では豪快なキャリアで骨身を削ってきた。

「いつ結ブレを着ても、最初に着た時から緊張感は変わらない」と、おどらない謙虚な姿勢こそ小西が躍進してきたゆえんだ。変化を恐れず限界の先を目指すハングリー精神で、唯一無二の存在となる。何事にも最善を尽くし、成長



ラグビーの代名詞とも言えるスクラム。その最前列に位置するPRは支柱を意味する。己にのしかかる猛烈な圧力を耐え抜く影の立役者だ。「スクラムが負けたら試合も負けるくらい重要なセットプレー」。随一の専門職を担当する重責に頭を悩ませながらも、巧妙な駆け引きで勝機を手繰り寄せる。

「スクラムで押し負けず、絶対にタックルで下に入る。走り続ける選手になりたい」。同期の長島や三輪から戦術面の助言をもらい、常に理想のパフォーマンスを追求。何事にも最善を尽くし、成長

得点方法

- トライ**
ゴール内にボールを持ち込み、地面につけると5点獲得。
- コンバージョンゴール**
トライ後のキックでゴールポストの間を通過すると2点獲得。
- ペナルティーゴール**
相手の反則により得たキックが成功すると3点獲得。

試合再開の方法

- スクラム**
軽い反則後、試合再開時に行うセットプレー。FW8人で3列になって押しながら、ボールを足で奪い合う。
- ラインアウト**
ボールが外に出た後、試合再開時に行うセットプレー。スローワーがボールを投げ入れ、空中で競り合う。

鬼の如く奔走せよ



前線で守備網突き破る

強靱(きょうじん)なフィジカルとパワーを持ち合わせ、攻守で大きな存在感を放つ。果敢なタックルで猛攻を封じ込む三輪は、チームに必要不可欠だ。今春負傷に見舞われたが、夏合宿から復帰を果たす。強い意志でリハビリを乗り越え、結ブレ戦士へと戻り咲いた。

ボールを持って得意のアタックで圧倒し、突破口を切り開く。「セットプレーで安定させることが一番大切。攻撃の起点であるセットプレーでは、最前線に体を張り大軍を操る。自身のゲームスタイルに磨きをかけて、持ち前の分析力でスクラムを徹底的に強化した。さらには堅いディフェンス力も兼ね備え、自陣への侵入を阻止する。

技術面だけではなく、周りへの気配りも怠らない。「しっかり声を掛けてチームの雰囲気上げる。FWリーダーとしても仲間をけん引し、士気を保つ役割を担う。

心身ともに成長を遂げる三輪。どのような苦境に直面しても、不撓(ふたう)の精神で気持ちを奮い立たせてきた。熱い闘魂をたぎらせ、いかなる相手も一撃で仕留める。

ポジション説明

- 1 PR**
プロップ
当たり負けしない体でチームを支える柱的存在。最大の見せ場であるスクラムでは第1列目の左右に位置。衝撃に耐える忍耐強さと迫力満点の一押しを武器とし、ボール確保に身を削る。
- 2 HO**
フッカー
セットプレーのかじ取り役。スクラムでは第1列目中央でボールを後方へかき出す。さらにラインアウトではスローワーを務め、パワーだけでなくハンドリング技術、判断力をも兼ね備える。
- 4 5 LO**
ロック
高身長ビッグマンが多く、空中戦で本領を発揮。キックオフ後やラインアウトではボールの受け手を担う。さらに地上では力強く突進。防衛網を破壊するハードワークが要求される。
- 6 7 FL**
フランカー
自慢のスピードとスタミナで悪鬼にボール争奪戦に参加する。接点で圧をかけるだけでなくパワフルな突破を重ね、相手を苦しめる存在だ。スクラムでは側面について後方支援を行う。
- 8 NO8**
ナンバーエイト
総合的なスキルを持つオールラウンダー。スクラム最後尾に位置し加勢する一方で、攻撃時にゲインを図る機会も多い。攻守の要としてボールを持って前に進むことが大きな使命である。

七転八起で荒波越える

100%を超える屈強な肉体でボールに絡みつきジャッカルを繰り返す。敵の突進を食い止める。チームを勝利に導く緑の下力持ちだ。

強さの裏には、17年間にわたる血のにじむような努力がある。中高時代ともに、引退目前でだけに見舞われた。その後は常に万全のコンディションでいることを意識。細かいルーティンを作り、どんな時も欠かさず遂行した。また相手の意表を突き前に入るタックルを鍛え、並外れた突破力を習得。しかし、第3節での脳振とうにより戦線離脱に追い込まれた。それでも頼られるLOとしてセットプレーを1秒単位で分析し、ラインアウトで優位を築くすべてを共有。幾度の挫折を経験したが、「辞めなくなったことはない」と競技への愛が木村圭を強くした。

何度転んでも立ち上がってきた。待望の復帰戦となった第6節ではPOMを受賞。ブランクを感じさせない献身的な姿で期待に応えた。「ラグビーは大学で終わる」。ピッチで集大成を飾るべく、満身の力を振り絞る。



精彩放つ大軍艦

親子3代にわたる選手人生の幕が開けたのは小学1年生の時。兵庫県の引越越しを機に父がコーチを務めるスクールに憧れ、父の勧めで入団した。憧れの重みを感じながら反面に出た。うれし反面、100人を超える部員の中の23人練習にいらす毎日。プレー歴は今年で16年目。打ち込んだきたラグビーを「宝物」と語った。

伝説と歴史のあるチームに入りたという思いから、同志社に進学する。自他共に認める俊敏なタックラーは、高校2年時まで担っていたBKで培った保の強みだ。

今春は自身のアビリティと首脳陣の評価が行き違い、出場機会に恵まれなかった。かたくなな意志を曲げることはできず、不満を吐露したこともあった。幾度も引退の存在に悩まされた。幾度も引退の存在に悩まされた。幾度も引退の存在に悩まされた。

FW

期待の新戦力

「自分も感動を届けたい」。2019年のラグビーワールドカップ対スコットランド戦に胸を打たれた。10年間のラグビーを打たれた。10年間のラグビーを打たれた。10年間のラグビーを打たれた。

全国高校ラグビー大会ベスト4に貢献する実力を身に付けた。高卒卒業後も関西に残ることを決意。打倒関東を目標に、自身のプレーを極めることを誓った。グラウンドでは基本を徹底。ウエートトレーニングで鍛え抜いた筋力を発揮し、1年生で唯一リーグに出場した。No pain, no gain。座右の銘に掲げ、泥くたく体を張ると粉砕。相手を守備を切り崩し、アタックを受けるとも臆することなく立ち向かう。ハイドロウォーターが、ミスをして上級生を取り組んできた。とにかく勝たなければならない。勝利に対する情熱を燃やしている。谷。慧星(せいせい)のごとく現れた若き巨人が大地を揺らした。



大胆不敵な天才軍師

卓越した分析力でグラウンドを見渡す長島は結ブレのプレーンだ。好奇心を原動力に、迷わず前進する。

中学時代、友人に誘われラグビーを手にした。「海外の選手のプレーを見たらとにかく真似したくなる」。スキルアップを強欲に目指し、昨年はU20日本代表に選出された。「上には上がいる。自分がトップでも何でもないというのを自覚できた。スーパーラグビー候補の選手たちと激突し、世界の厚い壁を痛感。自分の立ち位置を再確認すると、帰国後は初心に戻り技術を一から磨き直した。

春はけがに苦しめられたが、第4節で今年度初めてスタメンに名を連ねる。猛進する味方にパスをつなぎ、ビッグゲームをお披露。鋭い洞察力和正確なハンドリングスキルを発揮し、限られた時間で爪痕を残した。「熱いチームにちょっとアクセントを入れる。単純になりがちなFWに変化を起こす。どんな状況でも冷静さを欠かす。HOとして最善の判断を下してきた。

クールな様相とは裏腹に、勝ちへの思いは人一倍強い。攻撃を指揮する知将のプレーに観客の熱い視線が注がれる。

FW

レイアウト 藤田 桃江

BK

突貫の覇者

ファイアラガ 義信ダビデ



サモア人の父と日本人の母を持つファイアラガは、中学1年時にラグビーと出会った。「アタックをしている時が一番楽しい」。父親譲りの高い身体能力を駆使した猛烈な突貫を強みとする。常翔学園で練習し、瞬時の判断力と当たり負けしないフィジカルを手に入れた。進学後は早々に攻撃力を評価され、中核を担うまでに急成長を遂げる。「高校の先輩でもある寺北さんを中心に、精神的に活動しやすい環境を整えてくれた」。1年生でありながら多くの公式戦でスタメンに選ばれ、次期エースとして注目を浴びた。

春季トーナメント対中京大戦では、相手の防御網を崩し好機を演出。「自分の仕事にしっかりフォーカスして体を張ることができた」。2トライを決め、攻撃の要として真価を示した。しかし、8月末に一時戦線離脱を余儀なくされる。「復帰後はチームにスムーズに合流できるように意識して練習していた」。リハビリ期間中は体のケアを徹底。特に背中と下半身のトレーニングに尽力した。

第3節で紺グレに復帰すると、出場は早くも訪れた。負傷交代で前半から予定外の投入。前日のジュニアリーグ対近大戦に出場した疲労を感じさせず、試合終盤にトライをアシストした。

逆境を乗り越えたファイアラガは、今やチームの未来を背負う存在。「何としてでも勝つために、アタックで得点に絡める選手になりたい」。兼ね備えた迫力満点のスピードとパワーで、立ち上がる壁は突き破る。

戦場を常に俯瞰ふかひし、チームの心臓として仲間をリードし、高橋時代は東海大のライバルとして活躍。3年時は全国優勝を果たした。

座右の銘は「凡事徹底」。恩師から授けられたこの言葉を胸に刻み、日々の鍛錬に励む。当たり前のことを当たり前にやる。ラグビーのルールも守れる。SHとしての責務を当然のように器用にこなす天才仕事人。特筆すべきは天性の俊足と鍛え上げた



戦場を常に俯瞰ふかひし、チームの心臓として仲間をリードし、高橋時代は東海大のライバルとして活躍。3年時は全国優勝を果たした。

座右の銘は「凡事徹底」。恩師から授けられたこの言葉を胸に刻み、日々の鍛錬に励む。当たり前のことを当たり前にやる。ラグビーのルールも守れる。SHとしての責務を当然のように器用にこなす天才仕事人。特筆すべきは天性の俊足と鍛え上げた

正念場で閃光走る

出される突破力だ。スピードがあり強気で、同志社には他にないタイプ。大島とハーフ団を組む戦友からも高い評価を受ける。第2節では途中出場を果たすと、半14分、16分に連続トライ。一時3点差に迫る白熱した試合のキープレーヤーとなった。

「3年生だから、遠慮することなくリーダーの意識を持つ。かじ取り役としての自覚は既に芽生えている。全身全霊を尽くし、その手で復権への航路を切り開く。」



飛鷹襲来

空中戦を得意とする紺グレの得点源。空高く上がったハイボールをキャッチすると、縦に切り込みトライを奪う。武器であるハイボールの捕球は常翔学園時代に得意だった。相手を見つるボールだけを見て飛ぶことを意識している。高校3年時は、全国高校ラグビー大会で史上3校目となる花園通算100勝目に貢献した。

エースへの階段を上るきっかけは、大学1年生の時だった。練習に身が入らず、義務的にこなす日々。怠慢な態度に業を煮やした宮本監督から一喝を浴びせられた。同日、授業のため今出川キャンパスに行く

と、前監督の姿があった。「お前を待っててくれ。その言葉に胸を打たれ、気持ちにスイッチが入った。ここまでの自分のことを思っていた人はいなかった。夏合宿からAスコッドに参入し、大学選手権のメンバーにも名を連ねた。昨年、入れ替え戦では先制点を挙げると、後半も軽快な走りや相手抜きを繰り返すハットトリックを達成。岩本の豪駒天にだけあって、6月にはセvens世界選手権の日本代表に選出された。銅メダルを獲得。世界3位に上った。他を寄せ付けぬスピード、海外選手に屈しないパワー、



岩本総司

「目配り、気配り、心配り」。常にコミュニケーションを取り、ボールを的確に供給する。誰よりも周囲を観察し、状況に応じて判断力や攻撃をコントロール。また、オフフィールドではユークラックの親しみやすい人柄で、一人一人の特徴を把握して、意思を統一することが大事。ゲームメーカーとして、正確なサポートでチームに貢献してきた。

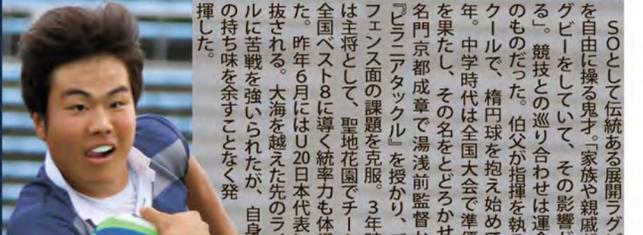
定期戦対明大戦では後半から出場し、直後にトライをアシストを成功させた。心からプレーしていることがラスタイヤを笑顔で飾るべく、SHとしての戦術眼を磨いている。卒業後は強豪国であるニュージーランドに留学予定だ。人生は一度きり。他の世界も見てみたい。好奇心旺盛な彼の向上心が、成長の原動力となっている。

風切る豪傑

SOとして伝統ある展開ラグビーを自由に操る鬼才。家族や親戚がラグビーをして、その影響があるものだった。伯父が指揮を執るスクールで、楯球を抱え始めて12年。中学時代は全国大会準優勝を挙げた。その名をどうにかせよと名門京都成章で湯浅前監督から「ヒナアタック」を授けられ、ディフェンス面の課題克服。3年時に全国ベスト8に導く統率力も体得した。昨年6月には20日日本代表に選出された。大海を越え、先のリハビリに苦戦を強いられたが、自身

ラン、パス、キックの全てが一品。変幻自在のアタックスキルを有する。SOだけでなく強気にアタックするマインドを持つのが最大の強み。司令塔としての責務を全うするだけでなく、自らの足で立ちまわることができる。研ぎ澄まされた洞察力で防衛線へのびを捉え、電光石火のようにたむらなく突破。春季トーナメント対京産大戦では、6人を置き去りにする約40秒の独走トライで、タレントを熱狂の渦に巻き込んだ。

「ボールを持って走る」



上嶋友也

「チームを引っ張るエースになりたい」。フィニッシャーとしての役割を遂行し続ける上嶋。不朽の名場面をつくり出し、英雄物語の主役となる。

これまであなたの輝かしい功績を積み上げてきた。しかし、180分間を通じて抱えている理想に到達したことはない」と、一片の妥協も許さない。夢見る舞台は、少年期から憧れたスーパースター。大島が引退した。大島が引退した。大島が引退した。

電光石火

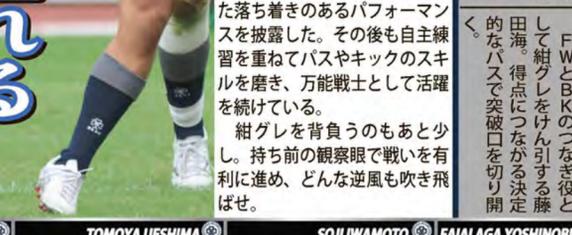


村岡麟太郎

長所を「安定感」と語り、厳しい状況でも冷静さを失うことなく競技と向き合ってきた。けがに苦しんだ時期はグラウンド外から試合を分析。「外から声掛けを積極的に進めていた」。復帰した時のイメージトレーニングを欠かさない。村岡に最も影響を与えた人物は中高時代の監督。6年間待たされたラグビーの原理原則を、大学生になった今でも心に留めている。プレーをする上で互いに鼓舞し、体を張ることを意識。「自己犠牲という言葉をも大切にしている」と責任感の強いチームづくりに尽力した。

以前はSOとしてゲームをコントロールしていたが、宮本監督の勧めで2年時からFBにも挑戦。後ろから仲間と意思疎通を図り、自身の強みを生かした落ち着いたあるパフォーマンスを披露した。その後も自主練習を重ねてパスやキックのスキルを磨き、万能戦士として活躍を続けている。

紺グレを背負うのもあと少し。持ち前の観察眼で戦いを有利に進め、どんな逆境も吹き飛ばせ。

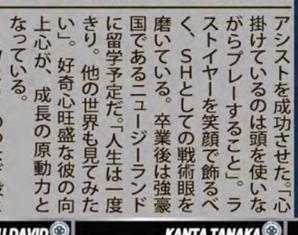


勝ち筋探す

藤田海元

「目配り、気配り、心配り」。常にコミュニケーションを取り、ボールを的確に供給する。誰よりも周囲を観察し、状況に応じて判断力や攻撃をコントロール。また、オフフィールドではユークラックの親しみやすい人柄で、一人一人の特徴を把握して、意思を統一することが大事。ゲームメーカーとして、正確なサポートでチームに貢献してきた。

定期戦対明大戦では後半から出場し、直後にトライをアシストを成功させた。心からプレーしていることがラスタイヤを笑顔で飾るべく、SHとしての戦術眼を磨いている。卒業後は強豪国であるニュージーランドに留学予定だ。人生は一度きり。他の世界も見てみたい。好奇心旺盛な彼の向上心が、成長の原動力となっている。



主な反則

- ノックオン** ボールを前方に落としてしまう反則。手や腕でボールを前にたたいた場合も同様に、相手ボールのスクラムで試合を再開する。
- オフサイド** ボールよりも前の選手がプレーに関与するか、相手のプレーを妨げた時の反則。敵にペナルティキックが与えられる。
- スローフォワード** 前方にいる味方にボールを投げると、パスをした時に取られる反則。相手ボールのスクラムで試合を再開する。
- コラプシング** 故意にスクラムやモールを崩す反則。崩すような姿勢や動作も対象となり、敵にペナルティキックが与えられる。



江口翔 東福岡高校出身 171cm/80kg 社会学部4年	村岡麟太郎 東海大仰光高校出身 172cm/79kg 文化情報学部4年	上嶋友也 東福岡高校出身 180cm/90kg スポーツ健康科学部2年	岩本総司 大阪府、常翔学園高校出身 178cm/87kg 社会学部3年	ファイアラガ 義信ダビデ 大阪府、常翔学園高校出身 172cm/88kg 社会学部2年	田中勘太 長崎北陽台高校出身 172cm/83kg 法学部4年	大島泰真 京都成章高校出身 170cm/77kg スポーツ健康科学部3年	石田太陽 東海大仰光高校出身 167cm/73kg 法学部3年	藤田海元 東海大仰光高校出身 170cm/73kg 商学部4年
---	---	---	---	---	---	--	---	---



カンコーイングストリー Presents 2024関西セvensフェスティバル
於・東大阪市花園ラグビー場 第2ラウンド他

予選で散る

新体制初の公式戦となったセvens。気力を振り絞るも、予選敗退で幕を閉じた。

初戦の対大阪国際大戦は同点でハーフタイムに突入した。後半1分、失点を許すも負けじと食らいつつ、「一人一人が仕事をやり切って最後に自分が(ボールを)もらった」(ファイアラガ)。ラストパスを受け取ったファイアラガがインゴールまで駆け抜け、逆転に成功。さらに追加点を挙げ、勝利を収めた。

予選突破を懸け、2戦目に対峙(たいじ)した

4/28 対立命大

同	0	1	3	2	2	0	14	17
立	3	3	0	2	1	4	3	0
計	3	3	0	2	1	4	3	0
後	2	1	4	3	0	2	6	4
計	3	3	0	2	1	4	3	0

17-47

第20回関西ラグビー祭
於・サシカスタジアム by KYOCERA (京都府)

安定感欠き宿敵崩せず

「ずっとペースを握られていた」(村岡)。前半も先制を許し、17-47で敗北。セットプレーで圧力を受け、決定機を逃した。

開始直後から立命大の堅守に苦戦し、攻めあぐねる時間が続く。辛うじて前半終了間際にP G(ペナルティーゴール)で3点を獲得。18点差で試合を折り返した。しかし、後半も流れは変わらない。それでも劣勢を打開すべく大島が魅せた。「思い切って走った」(大島)と、相手ディフェンスを振り切りトライ。その後も果敢に攻めるが、終盤にも追加点を与え、突き放された。

15人制の初陣は飾れなかったものの、80分間を

王者の壁高く

昨シーズンの関西王者に昨シーズン同様、王者の壁は高く、京産大は苦戦を覚悟した。前半4分、強靱(きょうじん)なモールの餌食となった。低調なスタートだったが、同30分にペナルティを誘発。セットプレーで反撃を試みるも、相手の数的優位からピンチに立たされた。前半終了した。

一矢報いたい後半、同23分に大島が一打開く。しかし、防壁の厚いコンタクトにより、激しいアタックに翻弄(ほんろう)され、劣勢を覆せない。挽回のチャンスは訪れず、7-43でゲームセットとなった。

今季初白星

ファイアラガが防衛線を切り裂き、形勢逆転。以降も勢いを緩めず、同31-3でハーフタイムを迎えた。後半も怒涛の攻勢を展開。攻撃は最大の防衛を体現し、攻め続け、勝利を収めた。

同9分に突破した。

試練の連続 足跡を辿る

異国で魅力発信

◆2月16日～3月13日◆
国際協力機構(JICA)青年海外協力隊派遣◆於・KISS(カリソガ社会科学研究所) = インド・オディッシャ州

前年に続き、今年も卒業生を含む7名がJICAプログラムに参加。約1カ月間にわたり、インドでラグビーの発展活動に取り組んだ。

「競技力の向上に限らず、交流を通して成長したい」(中村大)。勝負事を好む子どもたちに、基礎的なメ

真骨頂発揮し快勝収めた

59-26 対立命大

昨年、54-19で圧勝した立命大との定期戦。個々のスキルを遺憾なく披露し、実力を見せた。

開始早々にトライを浴びるも、わずか5分後にラインアウトから荒川駿がインゴールへ。一度主導権を握れば、その勢いは止まらなかった。「アタックで自分たちから仕掛けるのができた」(上嶋)。この日初めてFBとして起用された上嶋が、頼まれぬ得点喫覚で追加点を奪う。追従を許さず、26-7で前半を終えた。

屈辱の8位締め

7/6 対東産大

一時は優位に立ったが、流れをつかみ切れず36-57で逆転負け。厳しい現実を突きつけられた。幸い、春選手会ナメント8位という悲惨な結果に選手たちは肩を落としていない。

前半6分、敵陣ゴールライン前で空中戦に競り勝つ。モールのインゴールへ侵入し、先制点をねじ込んだ。すぐに追いつかれたが、主将・寺北が決め切り24-19で後半に差し掛かる。しかし、瞬間的な差を縮められ、リードを奪われる。寺北以外の「中村大。春の最終戦を勝利に締めたい」という思いが、秋に向けて多くの課題を残した。

王者の壁高く

京産大は苦戦を覚悟した。前半4分、強靱なモールの餌食となった。低調なスタートだったが、同30分にペナルティを誘発。セットプレーで反撃を試みるも、相手の数的優位からピンチに立たされた。前半終了した。

一矢報いたい後半、同23分に大島が一打開く。しかし、防壁の厚いコンタクトにより、激しいアタックに翻弄され、劣勢を覆せない。挽回のチャンスは訪れず、7-43でゲームセットとなった。

勝機ものにできず

6/16 対立命大

前日の練習試合で白星をつかみ、雪辱を果たすには万全の体制だった。しかし、絶対的な力という気持ちは、(隅田)と予想外の敗北に沈んだ表情を浮かべた。

「相手の一番強いところを突き出してしまっただけで、監督。前半3

先手打ち爪痕残す

6/23 対明大

今年で85回目の開催となった伝統の一戦。西の雄としてプライドを懸けて戦うも、33-64で敗北を喫した。

機先を制したのは同志社。前半10分、ラインアウトからモールの押し込む。最後は荒川駿が仕留め、幸先の良いスタートを切った。しかし中盤以降反則を繰り返す。後半は劣勢の流れを変えるべくSHに藤田海を起用。「自分にディフェンスするように仕掛けてスペー

得点力顕示

80分間体を張ったことが勝利につながった。ホームで行われた伝統ある対慶大戦。FWとBKが一体となった猛攻で得点を量産し、勝利を飾った。

序盤は接点で苦戦し1トライ差まで迫られるも、紺グレの士気が下が

銅メダル獲得

6月10日12日◆世界学生選手権2024(7人制ラグビー) 於・エクスマン・プロヴァンス(フランス)

セvens世界学生選手権の日本代表(桃田商3)、岩本、上嶋が選出された。大会前には東京で事前合宿を敢行。関東の選手レベルが高い練習や、チームのレベルを高め、メダル獲得を目指しフランスに乗り込んだ。

ブル戦を3勝1敗で通過。準決勝で完勝するも3位決定戦では白星を挙げられず、早くも意識してタックルする通用した部分があった。(岩本)。サインプレーや押し負けないスクラムを習得したことが結果に結び付いた。

「常にアタックするマインドでやっていきたい」(上嶋)。日の丸を背負い、戦った経験を生かし、紺グレに追い風を吹かせる。

憂愁の影差し込む

11/7 対慶大

第10回定期戦

「相手が一番強いところを突き出してしまっただけで、監督。前半3

主な出場選手一覧

NO8	FL	LO	HO	PR
林慶音	久保太陽	吉田慧悟	永住健琉	鈴木崇敏
山中颯真	山崎暖人	木村圭佑	寺北直佑	荒川駿
長島幸汰	前田卓耶	小西雄斗	三輪拓翔	土井康暉

EVER MUST WIN

紺グレの勇姿を見せてくれ

AリーグPLAYBACK

不安募る開幕戦

同	0001	3	2210	21	24
TGP	前	TGP	後	計	
天	7300	41	8800	56	97



24-97

グラウンドにたたきつける雨は不穏な未来を予感させた。「準備してきたことを全部出し切れない悔しい」(山本希)。昨年ベスト4の京産大に15トライを献上。この一戦に向け準備してきた夏合宿での努力が徒労に終わった。

開始3分、相手の反則を誘発しPG(ペナルティーゴール)を沈める。しかし関西王者の猛攻を喰らい、一瞬にして逆転を許した。「相手の強みであるセットプレーで自滅してしまった」(久保)。さらに接点で後手に回り、3-41で前半が終了。絶望的な状況に追い込まれた。

負傷により主将・寺北がベンチに退き後半戦がスタート。「もう点を取り続けるしかないことは明確だった」(長島)と気持ちを切り替えて挑んだ。同24分、京産大のペナルティから攻撃のチャンスが到来。モールを形成すると力強く押し最後に長島が仕留める。同37分にも石田がインゴールを陥れたが、これ以上追い上げることはできなかった。「個々の規律をもっと守るべきだった」(岩本)。その後も得点を量産され、観客席からはため息が漏れた。

▼歴史的な敗戦 試合終了後の得点板は受け止めるに難い現状を表現していた。4年前は対京産大で、京産大に勝利した。しかし今年も、京産大の壁が崩れることとはなかった。「フィジカルや個々の強さ、ミスやペナルティがここまでの原因」(酒井ヘッドコーチ)と、今季最大の97失点を記録した。

10/20 第4節対近大 KOU



14-68

同	1107	7	1107	7	14
TGP	前	TGP	後	計	
近	440	28	650	40	68

第4戦南大戦力分析

敗北が入り替え戦へ直結する正念場を制するのはどちらか。運命の最終節を迎える。

留学生を筆頭に、防御網を切り崩す破壊力抜群の攻撃は開幕から上位校を苦しめてきた。特に存在感を示しているのがカストン・マイケルズだ。勝ち点1を獲得した対関学大戦ではハットトリックを達成。高い決定力と異彩を放ち、得点源として紺GREの脅威となる。

春の一戦では前半のリードを覆され、逆転負けを喫した。過去の対戦成績から、前後半ともに開始直後の攻防戦で優位に立つことが求められる。また、集団としての秩序を乱さず、BK陣の自由を奪うことも必須条件。強化してきたフィットネスを生かし、積極的に仕掛けて勝利を見たい。

防戦一方で泥沼

相手の土俵に引きずり込まれ惨敗。「ミスが多すぎて得点も失った」(長島)。連敗は止まず、大学選手権出場への道が途絶えた。

開始早々2度の反則を誘い、敵陣約10mでラインアウトを獲得。小野(経4)の軽快なステップでゴールライン目前まで迫るも、ブレイクダウンで競り負けた。前半9分、空中戦からモールで押され先制点を献上。しかし同26分、山崎暖が前進する。最後はパスを受け取った久保がグラウンディング。「狙っていたところで取り切れて良かった」(久保)。ゲーム後のアタックで意地を見せ、初得点を挙げた。

▼特別自虐のゲーム 白星を届けたかった。この日はミスだらけで、ラビエルと称された平尾誠二の命目。かつての栄光を取り戻すため、敗北を受け止め前を向く。

入れ替え戦回避へ



果敢に攻める摂南大の選手たち

▼編集後記 ラグビー班長として楽しさや悔しさ、いろいろな感情が混ざり合った1年間でした。どんな時も私の活力となっていたのは最後まで諦めない選手、スタッフの方々の姿です。改めて、取材や紙面にたぐいご協力いただいた皆さんや、思いの詰まった手紙を届けてくださった皆さんに感謝します。紙面が誰かの活き出しのきっかけとなれば幸いです。(長島)

28-52

9/29 第2節対天理大

▼金星の再現ならず 現実には甘くない。2年前、選手権出場を懸けた最終節。7トライの猛攻で下馬評を覆し、天理大を撃破した。しかし、今秋に2度目の奇跡は起こらなかった。黒衣軍団の背中がまた年々遠のいていくばかりだ。



スクラムで戦況暗転

分、大島が相手TBの裏を突くキックを成功させると、陣地を拡大させた。最後は荒川駿がインゴールへ駆け込んできた。3点差まで迫ったが、屈強なスクラムに圧倒され失速する。最終にはスピードに長けた天理大に隙を与え、3連続失点。規律も崩壊し、形勢不利の状況は変わらなかった。

前節からブレイクダウンを中心に成長を遂げた「全員でやるべきことを統一できた」(田中勘)。「敗戦の中でも手応えを感じた選手たちは顔を上げ、次戦での勝利を掲げた。

10/13 第3節対関学大



▼攻勢及ぼす力負け 圧倒的なコンタクトスキルに押しされ19-52で大敗。「関学大のフィジカルと展開力は自分たちの想像以上だった」(石田)と負の連鎖を止めることはできなかった。

序盤から劣勢に立たされた同志社。ターンオーバーによるポゼッションで優位になったが、得点にはつながらなかった。前半23分に先制点を奪われると、さらに失点が続いた。「スクラムが崩れたことで試合の流れをつかむことができなかった」(山崎暖)。田中勘の突破力が光りビッグゲインに成功するも、セットプレーの不安定さが消えずピンチに陥る。その後も追加点を献上し、0-26で折り返した。

後半は早々に関学大がグラウンディング。しかし同7分、岩本がディフェンスラインを華麗にすり抜け5点を獲得する。「チーム内で共通認識を持ってしっかり攻められた」(岩本)。敵陣深くでプレーを続けるも、簡単なミスで自らチャンスを手放した。またもやリードを広げられ、45点差に。最終に2トライを決め、反撃を試みるも実力差を痛感した。

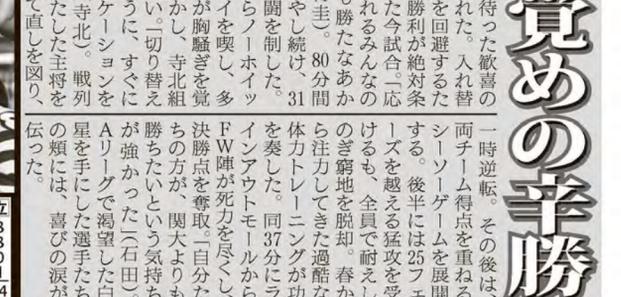
▼自覚めの辛勝 待ちに待った歓喜の瞬間が訪れた。入れ替わり出場を回避するたけにも、勝利が絶対条件となった今試合、対応援してくるみんなのために勝たなければならぬ。木村主将。80分間の苦闘を脱却。春から注力してきた過酷な体力トレーニングが功を奏した。同37分にラインアウトモールからFW陣が死力を尽くし、決勝点を奪取。自分たちの力が、関大よりも勝つという気持ちで強かった(石田)。Aリーグで渴望した白星を手にした選手たち。喜びの涙が、中心に立て直しを図り、

11/4 第5節対立命大



▼22-38 立命館の攻撃が胸を刺す。スクラムで押し込まれ、失点を献上。後半は早々に立命館がスクラムで先制点を奪い、さらに失点を献上した。「スクラムが崩れたことで試合の流れをつかむことができなかった」(山崎暖)。田中勘の突破力が光りビッグゲインに成功するも、セットプレーの不安定さが消えずピンチに陥る。その後も追加点を献上し、0-26で折り返した。

11/24 第6節対関大



▼31-29 関大の猛攻に苦しむ立命館。後半は早々に関大がスクラムで先制点を奪い、さらに失点を献上した。「スクラムが崩れたことで試合の流れをつかむことができなかった」(山崎暖)。田中勘の突破力が光りビッグゲインに成功するも、セットプレーの不安定さが消えずピンチに陥る。その後も追加点を献上し、0-26で折り返した。

▼自覚めの辛勝 待ちに待った歓喜の瞬間が訪れた。入れ替わり出場を回避するたけにも、勝利が絶対条件となった今試合、対応援してくるみんなのために勝たなければならぬ。木村主将。80分間の苦闘を脱却。春から注力してきた過酷な体力トレーニングが功を奏した。同37分にラインアウトモールからFW陣が死力を尽くし、決勝点を奪取。自分たちの力が、関大よりも勝つという気持ちで強かった(石田)。Aリーグで渴望した白星を手にした選手たち。喜びの涙が、中心に立て直しを図り、

22-38

31-29

2度のシンビンに泣いた



▼2度のシンビンに泣いた 立命館の攻撃が胸を刺す。スクラムで押し込まれ、失点を献上。後半は早々に立命館がスクラムで先制点を奪い、さらに失点を献上した。「スクラムが崩れたことで試合の流れをつかむことができなかった」(山崎暖)。田中勘の突破力が光りビッグゲインに成功するも、セットプレーの不安定さが消えずピンチに陥る。その後も追加点を献上し、0-26で折り返した。

▼自覚めの辛勝 待ちに待った歓喜の瞬間が訪れた。入れ替わり出場を回避するたけにも、勝利が絶対条件となった今試合、対応援してくるみんなのために勝たなければならぬ。木村主将。80分間の苦闘を脱却。春から注力してきた過酷な体力トレーニングが功を奏した。同37分にラインアウトモールからFW陣が死力を尽くし、決勝点を奪取。自分たちの力が、関大よりも勝つという気持ちで強かった(石田)。Aリーグで渴望した白星を手にした選手たち。喜びの涙が、中心に立て直しを図り、

FB	WTB	CTB	SO	SH
陣田誠太郎 (法1)	江口翔 (東福岡)	上嶋友也 (東福岡)	下平夏生 (高崎)	中村大洋 (関学大)
村岡麟太郎 (東海大)	岩本総司 (常磐学園)	山本希 (石見智徳)	藤田海元 (東海大)	藤田海元 (東海大)
陣田誠太郎 (法1)	江口翔 (東福岡)	上嶋友也 (東福岡)	下平夏生 (高崎)	中村大洋 (関学大)
村岡麟太郎 (東海大)	岩本総司 (常磐学園)	山本希 (石見智徳)	藤田海元 (東海大)	藤田海元 (東海大)

最高の舞台で最高のラグビーを

DOSHISHA HEROES



STAFF INTRODUCTION 2024

強い同志社を
取り戻すため、日々奮闘する首脳陣や
スタッフ陣。勝利への情熱を燃やし、選手たち
と共に戦っている。苦境に立ち向かう彼らの
悩みや、ラグビー部に対する思いを振り
下げた。



中尾晃

(なかお・あきら)
1967年2月10日生まれ。奈良県・天理高校→同志社大学1989年卒業→ヤマハ発動機株式会社ラグビー部(現・静岡ブルーレヴズ)→現・同志社大学総監督

「80分間で全力を出し切った選手が23人いる。それが一番の理想。栄光をもたらすために紺グレンを統率し、雪辱を果たす舞台を整える。」

要職担う重鎮

2003年から監督を務め、3大会連続で大学選手権ベスト4へ進出した。卒業後、ラグビー部監督として、選手たちに厳格な指導を続けた。しかし、2019年の引退後、現在は大学ラグビー部の監督として、選手たちの成長を支えている。この度は、同志社大学の監督として、再びラグビー界に復帰することになった。彼が、同志社大学に何を求め、何を期待しているのか。その思いを聞いた。

基盤確立する司令官

17年もの間、チームスタッフとしてひたむきに貢献してきた。「原動力は同志社大学ラグビー部が好きなこと。昨年まではBスコットの指導にあたっていたが、今年からヘッドコーチに就任。初挑戦でありながらも試行錯誤を重ね、勝利のために力を尽くしている。」



酒井優

(さかい・まさる)
1980年6月1日生まれ。大阪府立牧野高校→同志社大学2004年卒業→日本新薬→現・同志社大学ヘッドコーチ



原太一

(はら・たいち)
1982年4月27日生まれ。鹿児島工業高校→同志社大学2005年卒業→東京サントリーサンゴリアス→現・同志社大学FWコーチ

ORIGIN

頑強な礎築く

再び同志社のグラウンドに帰ってきた。長い現役時代を経て、その後は社業に専念。2月に酒井ヘッドコーチからの依頼を受け、BKコーチに就任した。週末のみのコーチングには難しさを感じつつも、スキル面にとどまらず精神的なサポートも行う。今春から運動量の向上に力を入れた。アタックではテンポの良い立ち上がりを目指し、ディフェンスでは横の連携を課題に設定。攻守問わず、要所で競り勝ち体力を鍛え上げた。屈強な相手をせき止めるには、ダブルタックルが重要な鍵となる。「何度攻められても起き上がり、粘り強く守る時間を継続させることが大事」。選手たちが与えられた役割を理解し、実行する姿を見てやりがいを感じている。



大橋和

(おおはし・よしかず)
1984年5月18日生まれ。大工大高校(現・大阪府・常翔学園高校)→同志社大学2007年卒業→神戸製鋼コベルコスティーラーズ→現・同志社大学BKコーチ

BKコーチ

鋭い観察眼で情報駆使

黙々と仕事を進める。アドバンスをきっかけに、決断したが、自分が貢献できるベストな環境にいたい。監督に頼り巡らせる亀井に思いつく暇はない。数々の知能名勝負、古豪復活のために奔走する。

再生の希望見出す

「選手と一緒に喜ぶことはもう感じていない。現役時代に味わった心躍る瞬間をもう一度、同じ熱量で白星を追い求め、躍る未来を築く。」



児玉航之介

(こだま・こうのすけ)
2002年12月6日生まれ。東京都・国学院久我山高校出身。政策学部4年。

志胸に日常つくる

「当たり前」の日常をつくる。主務として駆り出される日々の中で、児玉が大切にしている言葉がある。それは「メンバークラス」。メンバー全員を同じ方向に向かせる難しさや、凡事徹底しても生まれるミスに何度も頭を悩ませた。「組織を動かす点において、ミスは許してはいけない。強い責任感から、味わったことのない重圧のしかかる。それでも歩みを止めることなく、絶えず改善策を模索した。その一つとして、今年度からスタッフ陣と1対1の面談を実施。去年よりコミュニケーションは密になり、業務の効率が上がった。誰よりも仕事をこなし、戦友の背中を後押しする。決して自身にスポットライトが当たらない。しかし、円滑な運営を図るといふ信念を貫き、強固な紺グレンの土台を確立した。」



亀井琳

(かめい・りん)
2002年8月31日生まれ。熊本県・九州学院高校出身。政策学部4年。

冒険心が活力の源

「強みはチャレンジ精神」。高校時代に大阪の親元を離れ入寮し、大学では今年から学生コーチに転向した。自身も胸を張る新しい挑戦への決断力が、森田のラグビー人生に好影響を与えてきた。主な仕事は、下部スコットの練習メニュー立案や試合のマネジメント。「しんどさがある分、選手にやらせるのは苦しい」。自らの経験談を踏まえながら、部員のモチベーション向上にも励む。「Bスコッドが若いエネルギーを出せば、上のチー

部内屈指の仕事人

父の影響で幼い頃からラグビーが身近にあった。全国優勝を果たすほど打ち込んだダンス漬けの生活から一転し、大学ではマネジャーの道を選んだ大野。当初はそのギャップに葛藤を抱えることも多かった。しかし今は部員と信頼関係を構築しながら、会計業務などの中核を担う立役者だ。「責任の大きな仕事を背負うことは自身の成長につながった」。持ち前の明るさでコミュニケーションを取りながら、プレーヤーの士気を高めている。2年前、同志社は大学選手権に登場。幼少期から憧れた舞台は臨場感と迫力にあふれていた。その光景に胸を打たれ、「私だから頼りたい」と思ってもらえるような存在になる」と決意。理想の姿を体現すべく、この先も夢を追う選手たちを全力で支え続ける。



大野莉奈

(おの・りな)
2003年10月16日生まれ。大阪府・同志社香里高校出身。法学部3年。

一意専心

物心つく前から競技場に足を運び、ラグビーが生活の一部に溶け込んでいた。ラグビー一途でずっと触れてきた。高校入學を機にマネジャーとして活動するも、新型コロナウイルス感染症の影響に見舞われる。思い描いていた理想と異なる現実と直面し、卒業後も競技に関わることは必然だった。



菅原梨南

(すがはら・りな)
2003年11月21日生まれ。京都府・同志社高校出身。スポーツ健康科学部3年。



森田晁太郎

(もりた・りゅうたろう)
2002年5月27日生まれ。鳥根県・石見智翠館高校出身。商学部4年。

学生コーチ

7:00 起床

12:00 昼食

18:00 練習開始

20:00 練習終了

21:00 帰宅

24:00 就寝

同志社ラグビー部に 1日密着

大学の授業と部活動を両立し、慌ただしい毎日を送る部員たち。京田辺キャンパス近くの寮で共同生活をする者もいる。知られざる同志社ラグビー部の1日に密着し、日々の裏側をのぞいた。

寮での生活を独占取材

個性光る部屋

寮では52人が共同生活を送っている。1年生は2人で部屋を共有し、2年生から4年生は個室が与えられる。こだわりの家具を置くことや、好きなK-POPアイドルのグッズを飾るなど各自が趣味を謳歌(おうか)。時にはみんなでカードゲームをすることもあり、仲良く過ごしている。平日の門限は23時。規則を破ると外泊禁止などのペナルティーが科せられる。メリハリのある生活で心身ともに成長し、チーム力の強化に生かす。

寺北亘佑 スポーツ健康科学部4年
ギターを譲り受けましたが、弾いたことはありません。アメリカの国旗は飾ったので飾っています。

久保太陽 社会学部4年
ラグがこの部屋 Point のイチオシ!

谷井完太郎 社会学部1年
リアル・マドリッド、オールスター、高校時代のジャージを壁に飾っている

Point K-POPアイドルのアルバムを棚に飾っている

自慢の筋力生かし地域貢献

ヒーローが生まれた。「初めて一般の人の役に立って、鍛えて良かったと思えた」(小林・スポ3)。今年4月、線路に脱輪した軽トラックを踏切から脱出させ、大内コーチと部員9人に京都府警田辺署から感謝状が贈呈された。助けを求める声を聞き、現場に駆け付けたのは上野や笛木(商3)など体格の大きなFW陣を中心としたメンバーたち。「誇らしい」(小林)。感謝状は今も大切に保管されている。

誕生日会開催!!
誕生日を迎えるチームメートにプレゼントを用意し、お祝いする。これは寮生活を送る選手たちにとって欠かせない恒例行事だ。4年生の場合、2人1組のペアを作り、予算を決めて互いに欲しいものを準備。金額が2万円を超えることもある。プレゼントを渡した後は、同期全員で寮の階段に集まり記念撮影をするまでがお決まり。主役を囲みながら撮る渾身(こんしん)の写真は大切な思い出となる。

児玉から土井(社4)へ靴のプレゼント
木村圭から河岸へ財布のプレゼント

こだわりの自炊

4限があるので、とにかく早く作れるご飯にしています。

時短飯
野菜炒め・ブロッコリーごはん
けがをしているので、体重は増やさず満足感を得るためにブロッコリーを入れてごはんを炊いています。

筋肉飯
胸肉と玉ねぎ炒め・ごはん
胸肉の味が薄いのでスパイスを使っておいしくしているのがポイントです。

食で維持するフィジカル
身体的なダメージを負うことが多いラグビー。80分間のプレーで平均2〜3kgの体重が落ちるが、翌日までに元に戻さなければならぬ。そのためのポジションの維持が求められるため、栄養バランスと食事量を意識して自炊する。主に筋肉量を増やす食材を使用

木村圭佑 政策学部4年
河岸歩希 文化情報学部4年

1 テーピング

けがから復帰した人に対し、損傷箇所のサポートと予防のために行うテーピングが重要だ。「短時間でうまく巻く方法を常に考えている」(上田)。一人一人に合わせたテーピングが選手のパフォーマンスを最大限に引き出す。

2 ミーティング

選手全員の意思統一を図るためにも、ミーティングは欠かせない。シーズン中は対戦相手の情報共有が中心。全体練習を始める前に行うことで、消化すべき課題が見えてくる。主将のみならずチームメートにも意見を求めることがポイントだ。「僕一人だけで考えるのではなく、ゲームに落とし込めるようにみんなで話し合わないといけない」(寺北)。勝利のために何が必要であるかを考え、実行に移す。

3 練習

ウォーミングアップから始まり、グループに分かれてタックル練習などを実施。Aチームとジュニアチームで異なった色の服を着て、ゲーム形式で実践感覚を養う。今年はセットプレーにも注力。「去年からラインアウトとスクラムの本数が増えたし、精度も上がってきた」(土肥祥・法3)。量だけでなく質の向上も重視し、は、夜遅くまで続く。

4 ウェートトレーニング

ラグーマンの資本は強靭(きょうじん)な肉体だ。各自自替わりのメニューをこなし、さまざまな部位の筋力強化を試みる。部員たちは追い込むことを意識しながら、日々過酷なトレーニングにいそむ。「スクワットで元々160kgしか持ち上げられていなかったけど、今は200kgまで上げられるようになった」(林慶・スポ3)。それぞれが地道に努力を積み重ね、成長を実感している。ハードワークに汗を流しながら、その先の勝利に向けて己を磨く。

同志社から一番近い 京田辺校地 教習所です!

※昭文社京都府地図より

オンライン学科実施中!!
自宅でスマートフォンで受講できます

秋から新車になりました!

山城田辺自動車学校
〒610-0322京都市京田辺市普賢寺中島4-9
TEL 0774-63-6600

トレーニング
#筋力は磨き切らない #ハードワーク #基礎の大切さ

必勝祈願
#負けず嫌い #全力応援 #共に戦う

伝統の一戦
#意地と情熱 #全員主役 #長年のライバル

キャンプ
#チームビルディング #長年のライバル

オリジナルTシャツ制作
あらゆるスポーツシーンに対応

STAR FORM
06-6147-3037 / E: info@starform.jp

企画 速報号外

@atom_doshisha

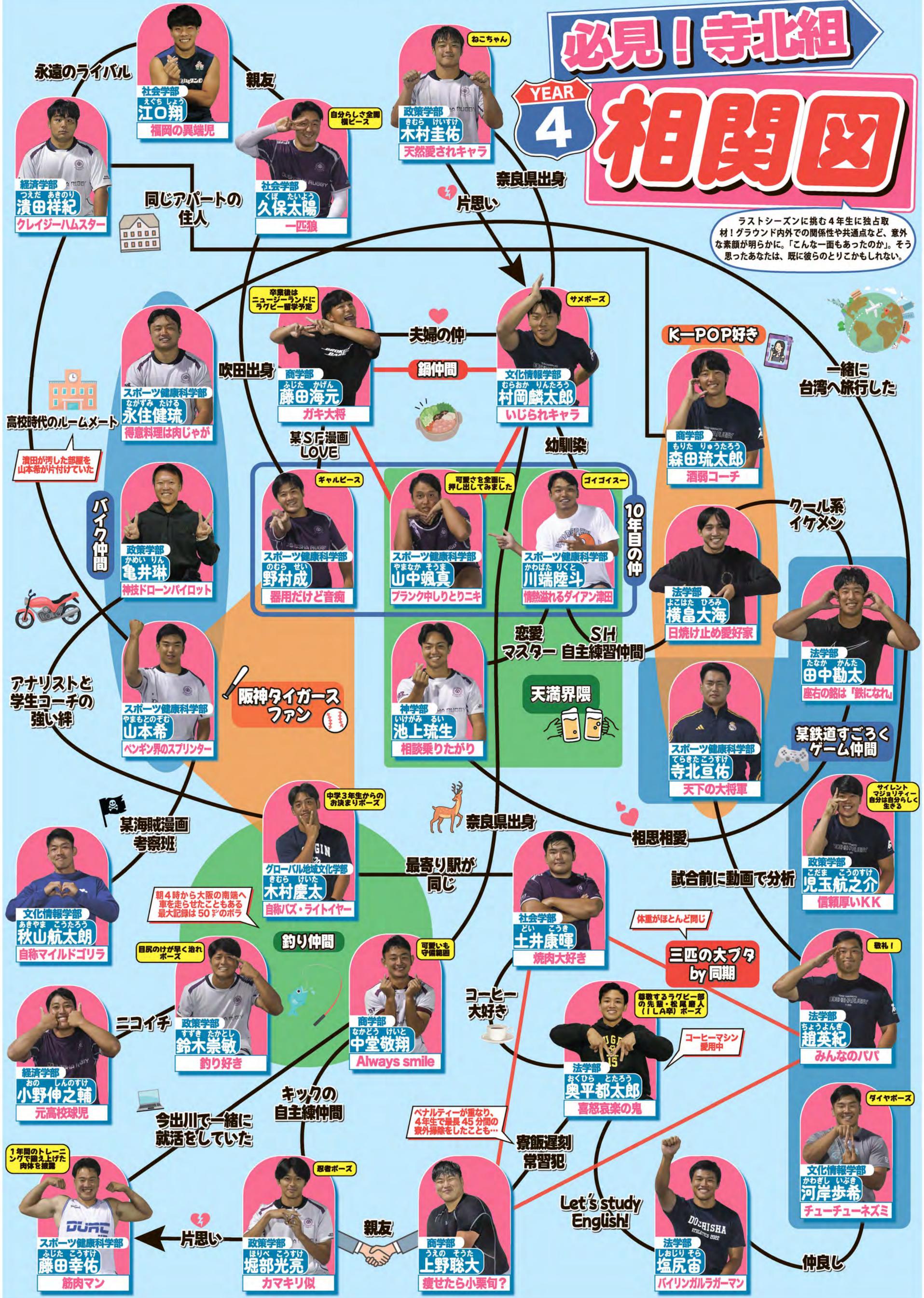
YOUNG RESORT
株式会社 ヤングリゾート

#大会遠征 #サークル合宿 #アパレル #お揃いウェア #ArcherTag #キンボール #ヤンフェス #就職活動支援 #大学生 合宿・社員旅行など是非お問い合わせください!!

必見! 寺北組 関連図

YEAR 4

ラストシーズンに挑む4年生に独占取材! グラウンド内外での関係性や共通点など、意外な素顔が明らかに。「こんな一面もあったのか」。そう思ったあなたは、既に彼らのとどこかもしれない。



クール系イケメン

某鉄道すごろくゲーム仲間

三匹の大ブタ by 同期

ダイヤポーズ

仲良し

レポート 金満 彩夏

応援ありがとうございます 114代主将 寺北 亘佑

この度は応援広告にご協賛いただき、ありがとうございます。今後とも何卒よろしくお願ひ申し上げます。※並びは順不同です。

負けただけ勝つ
ちゃあええ。こうきくんファイ
最高のノーサイドを!
古豪の意地とプライドを見せる時! 燃えるラグビー部
不退転の決意を持って
突き進め! 土井良介

最終章! 歴史を繋いでくれ!
同志社ガンバレ!!
大海がんばれ!!
横畠みのり

笑って終われるように。
岩本くん、応援しています!
立川くん、中川ゼミ
一同応援してます!

勝利を目指せ!
全力で戦うからこそ勝
利の女神は微笑む。最
後まで諦めず、笑顔で最後を飾ってください!!

どんな壁も乗り越えられる。
最後まで応援します。藤田収治
圭佑なら出来る! 自信を持って頑張れ!! 能ある鷹こそ爪を見せていけ!

どいことも多い
と思いますが、皆さんはめちゃ
くちゃかっこいいです! これからも
応援しています。燃え上がれいっちゃん

who are we!! 同志社 1・2・3!!
このシーズン 株式会社 YOROZUYA 代表取締役
色々あったと思
うけどひろみはどのポジションで
も輝ける! その足でチームを勝利
に導いてくれ! 土肥兄弟頑張れ!

悔いなし
戦いをし
てくださ
い!!!
中堂! お
前が紺グ
レをきてグラウンドを走る姿を見てみた
い! 頑張れ香里のスピードスター!!!

捲土重来 目指せ!
選手権 山中俊哉
天下の大將軍ならコイントスも勝てます!
チーム一丸! 近藤千晴

全力尽
くして勝
利を
掴んでください!!! 低迷する同志社
スポーツに漂う暗雲を一蹴
する戦いを期待しています。

**必ず勝って良いお酒を
のませてください!**
西井健二郎

**勝たなあかんで
勝方正英**
関大戦の勝利はいつまで
も忘れられま
せん! 次は勝つて
笑いましょ! ORIGIN!!

圭佑! ラスト頑
張れ! 脳震盪だけ気
をつけてな! 燃えろ!
急がず、焦らず、
気負わず頑張れ!!
同志社大学総合政策科学研究科
寺北さん、怪我に気をつけて頑張って!!
ピンチはチャンス
プロアド株式会社
代表取締役 吉岡信一

しょうさん!! ラスト
爆発させてください!
熊野がんばれ! ★ここにたんがんばれ! ★
いっくた fight! 勤太の底力を見せてやれ!!
いつも応援してます! ファイト! 同志社! 木村忠司
ノーサイドの笛がなる瞬間まで全てを尽くし
勝利を目指してください。あべこがんばれ!

いつもどんな時でも心から応援しています!
りなさんとみさきさんは
ずっとかっこいいです!
本当に応援してます! 寺北を演じてやれ!
応援しています! 頑張ってください! 寺北佳弘
濱田・山本・森田、石見智翠館の力を見せろ
同志社らしさを
取り戻せ! **ALL OUT! 最高の時間を楽しんで。河岸律樹**

同志社スポーツユニオン 佐野聡伸
麟太郎、海元コンビのプレーに注目せよ!
応援してい
ます!!!
体張っている姿尊敬しています。でも絶対
にヘッキャは被ってください! 最後まで頑
張ってください。本当に応援しています!!

組織全体で
強くなろう!
SUCCESS!
林裕也 全員の努
力が報わ
れますよ
うに。梨南今年
も最後まで頑張
ってね!



全力出し切って、悔いの無い試合を!! 田中誠二
皆さんのおかげでラグビーが好きになり
ました! 紺グレ最後まで頑張れー!
皆さんのご健闘を心より祈念いたします。
同志社大学政策学部総合政策科学研究科 教授 川井圭司
ラグーマンに捧げるアツイ声援!!
最後までファンに感動を与えるラグビーを!
ひたむきに頑張ってください。応援してます。
総司のミラクルライが見てみた
い! 麟太郎さん頑張ってください

先週末の一勝で道は開けた! あとはい
つもの同志社ラグビーを見せるだけ!
勤太が立命戦で上嶋くんに出したパス
は圧巻でした
川井ゼミみんなで応援
しに行きます! 今こそ
燃えるバギー!!!!
この4年間色
んな思いがあ
ると思うけど
きむ兄の選択は間違いないチームに力を
与えたはずや! 残りのシーズンも悔いなく
頑張れ! とらき! 大前! 頑張れ!

試合中のかっこいい 堅守猛攻
姿勢期待してます、頑
張ってください!
応援しています! いくたがんばれ!!
**勝利をめざせ!
あきらめるな!**
紺グレを着
て体を張り
続けたそうまは香里の誇りや! 残りの
シーズンも変わらず体を張り続けて
くれ! 創太郎さん頑張ってください!

**がんばれ同志社!
応援してます!**
山崎ふみ恵
を俺たちはずっと待っている。
頑張れ同志社!
たかとし 吉川浩二
強烈タックル炸裂に期待!!
笑顔でシーズンを締めくくりましょ。木村雅裕
みーちゃん、りなちゃん、
トレーナー陣も頑張れ!!
**同志社の誇りを胸に!
絶対勝て! 中塚貴文**

古豪の意地とプライドを見せつける時はこ
こしかないでしょ頑張れラグビー部!!!!
捲土重来を期待してるで!
関東同志社スポーツユニオン 幹事長 和田隆志
はるくんがんばってください応援しています
香里ラグビー部OBです。応援してます。
最強の副将コンビ全力で応援しています!!
最強の副将コンビ全力で応援しています!!

日頃の成果を発揮して頑張ってください! 中垣内建史
黄金時代にAリーグで
戦うチャンスを! ダブ
ル太陽は最強
のホットライン。いくたがんばれ!
心強い児玉主務! 最後まで頑張ってください!!
圭佑! いろんな思いがあると思うけど、
全てを力に変えて最後の試合、最
後のプレー期
待して
ます!

チーム一丸となって頑張ってください。三輪敏哉
みさき、りなちゃんの頑張りを見つめて
います! 今こそ熱くな
れ。応援しています!!
がんばってください! 応援しています!
同志社の看板、ラグビー部の再興の日は近い
度度も立ち上がり
続ける寺北亘
佑くん期待してます! 頑張れ常翔学園戦士!
応援しています!
圭佑の勇姿が見れるこ
とを楽しみにしてま
す! ゼミ生みんなで応援してるよー!!
最後まで頑
張ってくだ
さい!! fight! 応援してます。宮本武史

United as One
桃田が復帰す
るの待ってるで!
岩倉の星・
土肥くん本当に応援してる!
皆さんが笑顔でこのラスト
イヤーを
走り抜
けるこ
とができますように!!
紺グレ頑張れ〜!!!!



レイアウト 川原 梨葉

PLAY BACK
Japan National College Softball Championship

1回戦 WIN 立命大 1-0 高崎経済大 10-3
2回戦 WIN 高崎経済大 10-3 立命大 1-0
準々決勝 WIN 立命大 1-0 高崎経済大 10-3
準決勝 WIN 立命大 1-0 高崎経済大 10-3
決勝 LOSE 立命大 1-0 高崎経済大 10-3

◆9月7〜9日◆文部科学大臣杯第59回全日本大学男子ソフトボール選手権大会(富山県) 富山県立大学ソフトボール部が優勝した。富山県立大学ソフトボール部は、決勝で日体大を0-1で破った。今大会の記録を破るべく、次世代は全国制覇を誓う。

近藤組に健闘

◆10月5〜12日◆2024インドネシアカマカサールオープン(インドネシア) 富山県立大学ソフトボール部が優勝した。富山県立大学ソフトボール部は、決勝で日体大を0-1で破った。今大会の記録を破るべく、次世代は全国制覇を誓う。

高橋が活躍

◆9月7〜9日◆文部科学大臣杯第59回全日本大学男子ソフトボール選手権大会(富山県) 富山県立大学ソフトボール部が優勝した。富山県立大学ソフトボール部は、決勝で日体大を0-1で破った。今大会の記録を破るべく、次世代は全国制覇を誓う。

笑顔広かった

◆9月28日〜10月20日◆第56回秋季関西学生ソフトボールリーグ戦(男子)◆神戸学院大学第5グラウンド(兵庫県)

頂上り詰めた

◆9月28日〜10月20日◆第56回秋季関西学生ソフトボールリーグ戦(男子)◆神戸学院大学第5グラウンド(兵庫県)

多彩な表現力光った

◆10月20日◆第18回西日本学生フィギュアスケート選手権◆女子7・8級◆於・木下カンセアアイスアリーナ(滋賀県)

浦部の海で快走

◆9月6〜8日◆2024年度全日本学生ヨット個人選手権大会◆於・豊田自動車海陽ヨットハーバー(愛知県)



決勝トーナメント

早大	4
京大	8
日体大	1
東大	0
慶大	7
同大	2
関大	2
中大	2

◆牧大雅 (まき・たいが) 2004年3月7日生まれ。群馬県・新島学園高校出身。ポジションは二塁手。162cm、62kg。商学部3年。

ソフトテニス部

◆9月13日◆第66回全日本学生ソフトテニス選手権大会◆於・沖縄県総合運動公園レクリエーションセンター(沖縄県)

ボウリング部

◆8月29・30日◆第63回関西学生ボウリング選手権大会◆於・神崎川ダイバーボウル(大阪府)

ヨット部

◆9月6〜8日◆2024年度全日本学生ヨット個人選手権大会◆於・豊田自動車海陽ヨットハーバー(愛知県)

西尾将輝
(にしお・まさき) 2002年7月12日生まれ。鳥取県立境高校出身。今年度、主将を務めた。178cm・76kg。高学部4年。

広告主様募集中!!

¥7,000 から広告承ります!!!

ご相談・お見積り
お気軽にお問い合わせください!

お問い合わせは連絡フォームまで▶ <http://doshisha-atom.net/promotion/>
今出川編集局 〒602-8580 京都市上京区新町上立売西入ル西大路町 61-1

同志社スポーツユニオン

体育会51クラブのOB・OGから組織されています

同志社スポーツユニオンは同志社スリートを支援、応援致します!

<http://www.doshisha-su.com/>

ヘッドライン 過去紙面掲載

スマホ対応

同志社スポーツアトム

official web site 編集局

ホームページはこちら

私たちは同志社体育会を応援しています

who are we?

DOSHISHA HEROES

SPORTS ATOM

準硬式野球部

◆8月24～26日◆文部科学大臣杯第76回全日本大学準硬式野球選手権大会◆於・ひびしんスタジアム(佐賀県)他

地区予選を勝ち抜いた中谷組。1点の打線は相手投手を攻略できない。点差を縮められず、0-2で試合終了のサイレンが鳴り響いた。悲願達成とはならなかった。「来年こそは全日本で優勝してほしい」(中谷)。最後のミーティングで後輩たちに思いを託し、会場を後にした。

記録塗り替えた 闘奮戦力東・播摩

決意

「最後のインカレは優勝して笑って終わりたい」(播摩)。4年生となった今年、学生王者の称号を手にするべく、播摩はインカレに向けて調整してきた。昨年は藤本(スポ卒)とペアを組んで臨むも、ベスト16に終わる悔しさを味わう。一方の東も(播摩)藤本とペアを組んで最後のインカレに向けて、「一試合一試合を大切にしたい」と並々ならぬ思いで大会を迎えた。



ここまで2人の頭張りが報われた

「ここまでの2人の頭張りが報われた」(播摩)。初め、2回戦からの出場となった。初戦で金沢学院大の石川(ト)を撃破し勢いづく。順調にトーナメントを進む。準決勝では立命館大の西日本選手権を倒した。決勝では、西日本選手権を倒した。決勝では、西日本選手権を倒した。

記録塗り替えた

◆バドミントン部女子◆10月11～15日◆第75回全日本学生バドミントン選手権大会◆於・島津アリーナ京都他◆播摩・東ペアが3位入賞の好成績を残した。関西優勝、西日本準優勝とタイトルを獲得してきた2人は、全国の地でも実力を発揮。準々決勝では強烈なスマッシュで相手のペースを崩し、真骨頂を見せる。今大会で女子部初の快挙を成し遂げ、全日本総合大会の出場権を手に入れた。次なる戦いでも貪欲に勝利の手を求めよう。

レスリング部

◆9月28日◆令和6年度西日本学生レスリング選手権大会◆於・金岡公園体育館他

成長

攻守に安定感のあるプレー。初め、2回戦からの出場となった。初戦で金沢学院大の石川(ト)を撃破し勢いづく。順調にトーナメントを進む。準決勝では立命館大の西日本選手権を倒した。決勝では、西日本選手権を倒した。

熱戦勝ち抜き準優勝

◆8月31日～9月2日◆令和6年度第64回西日本学生バドミントン選手権大会◆於・ジッパアリーナ岡山他

関西選手権を制覇し、活躍が期待された西日本大会。播摩・東ペアは抜群の相性を発揮し、準優勝と華々しい成績を取った。準決勝は坂中・兒玉ペア(立命大)と対戦。一進一退の攻防戦となったが、積極的に攻撃を仕掛けた播摩・東ペアに軍配が上がった。勝っても負けても思い切り試合をしよう(播摩)。満を持して挑んだ決勝では、中出・田邊ペア(龍谷大)と激突。第1ゲームは息の合った連係でリードを奪うも、最終に力尽きる。正確でスピードのあるショットを前に守勢に回り、逃げ切られた。第2ゲームでも流れを引き寄せることができず、19-21で試合終了。「前に入工夫をしたけど相手がもう一枚上手だった」(東)。惜しくも頂に到達することはできなかった。楽しみながらプレーすることを一番大切にしている2人。互いに声を掛け、笑顔で戦う姿が西日本の地でひときわ存在感を放っていた。

馬術部

◆11月1日◆全日本学生馬術大会2024◆第3課目A馬場馬術◆於・JRA馬事公苑(東京都)

寺田愛

(てらだ・あい) 2003年2月3日生まれ。静岡聖栄高校出身。身長163cm。政経学部4年。

高井陽平

(たかい・ようへい) 2004年12月27日生まれ。熊本県・九州学院高校出身。得意技は体落。172cm・81kg。法学部2年。

高井

2024年度全日本学生柔道団体別選手権大会◆男子81kg級◆高井陽平(群馬県)が初優勝を挙げた。

美技で魅了

来月には4年生にとって集大成となるリーグ戦が始まる。森本は持ち味は大きく異なる。決勝戦では、森本は九洲大に4ポイントを先取されるも、焦らずに攻め続け点を重ねた。最終的に、森本は九洲大に4ポイントを先取されるも、焦らずに攻め続け点を重ねた。

死闘繰り広げた

◆9月5～8日◆第100回全日本学生選手権水泳競技大会◆於・東京アクアティクスセンター

水泳部

藤本穂

(ふじもと・やすき) 2004年12月17日生まれ。大阪府・四條畷高校出身。専門種目はバタフライ。158cm。スポーツ健康科学部2年。

卓球部男子

◆8月26日～9月6日◆令和6年度関西学生卓球秋季リーグ戦◆於・ベイコム総合体育館(兵庫県)他

同志社校友会

Doshisha Alumni Association

同志社校友会事務局 〒602-0867 京都市上京区寺町通丸太町上る松隆町140-4 MAIL: info00@doshisha-alumni.org 電話: 075-251-4393

卒業生と繋がる 学生と繋がる 学生を支える